

第3学年 算数科 年間学習計画

目 標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。

(2)日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。

(3)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	○学びのたびら 1. かけ算<乗法と積の関係、交換法則をとらえる> 2. 時こくと時間のもとめ方<時刻と時間を求め、「秒」の単位をとらえる>	【知識及び技能】 数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形の概念、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	5	3. わり算<除法の意味(等分除・包含除)をとらえる> 4. たし算とひき算の筆算<3位数の加減計算をする>	
	6	○考える力をのばそう 5. 長いものの長さのはかり方と表し方<「km」を用い、距離・道のりの意味をとらえる> 6. 暗算<2位数どうしの加減計算の暗算をする>	
	7	7. あまりのあるわり算<除数と商が1位数で余りのある除法計算をする>	
	9	8. 大きい数のしくみ<1億までの位取りの原理をとらえる>	
	9-10	9. かけ算の筆算(1)<2~3位数に1位数をかける除法計算をする>	
	10	10. 大きい数のわり算、分数とわり算<等分除と分数の意味を関連付ける> ○どんな計算になるのかな? 11. 円と球<円・球の概念をとらえ、コンパスによる作図をする>	
2 学期	11	12. 小数<小数の意味をとらえ、加減計算をする> 13. 重さのたんいとはかり方<重さの概念をとらえ、加減計算をする>	
	12	14. 分数<同分母分数の加減計算をする>	
	1	15. □を使った式<未知の数量□を式で表し、値を求める> 16. かけ算の筆算(2)<きまりを使った乗法の計算の工夫をする>	
	2	○倍の計算 17. 三角形と角<二等辺三角形・正三角形の概念をとらえ、作図する> 18. ばうグラフと表<棒グラフの読み方・書き方とその有効性をとらえる>	
	3	○そろばん ○考える力をのばそう ○3年のふくしゅう	
3 学期			